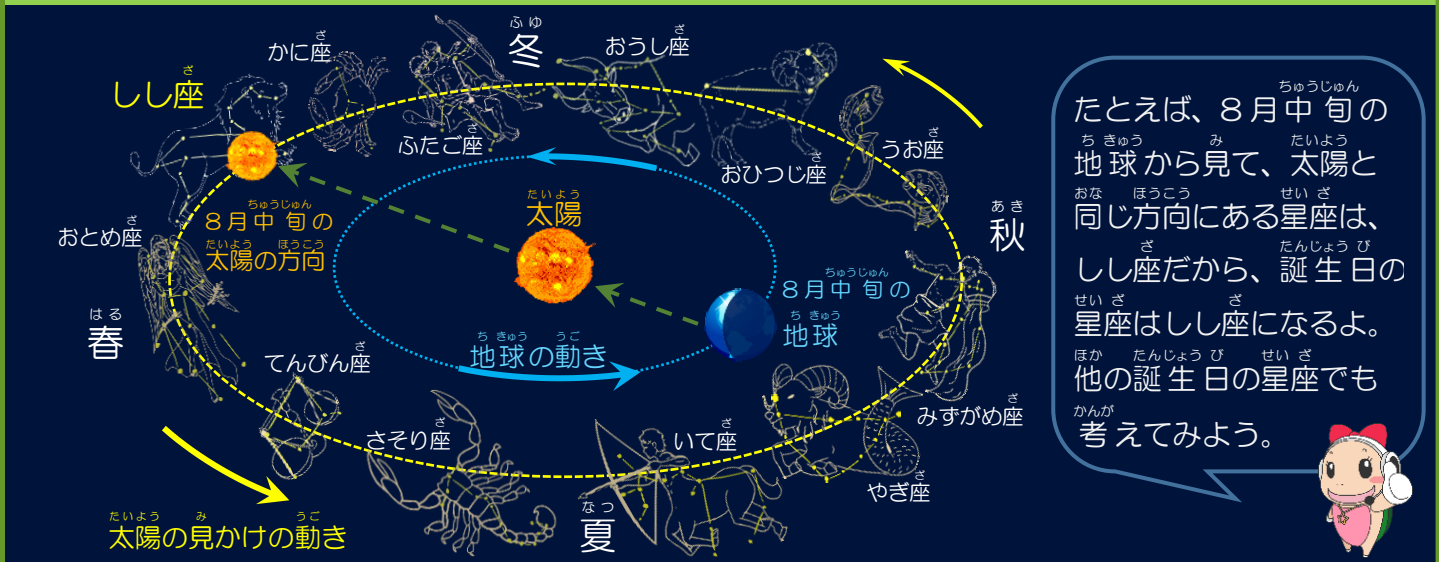




## 誕生日の12星座

誕生日の12星座は、どうやって決まったのかな？

### 夜空で自分の誕生日の星座を探すには



星の名前を知らなくても「誕生日の星座は？」と聞いたら「〇〇座」と答える人が多いですよね。地球は太陽の周りを回っているので、地球から見た太陽は、星座の中を動いていくように見えます。このとき、太陽が通るところにある星座を誕生日の12星座として使うようになりました。誕生日には、地球から見て太陽の向こう側に誕生日の星座があるため、太陽に照らされた昼間の空でその星座を見ることはできません。誕生日の3~4ヶ月前の夜空で探すのがおすすめです。

### 星座のはじまり

現在の星座は、日本から見えないものを含めて全部で88個あります。古い星座は、約5000年前、チグリス川とユーフラテス川の間(現在のイラク)で暮らしたメソポタミアの人々がつくったと考えられています。昔の人々は、夜空で星と星を線でつなぎ、動物や伝説の巨人などたくさん星座をつくりました。

プラネタリウムで投影中

誕生日の12星座総選挙!

誕生日の星座の話をお聞こう!

### 12星座のギリシャ神話から

12星座には、それぞれ神話があります。5月に見ごろを迎えるおとめ座の話です。この星座は農業の女神デメテルとも言われています。ある日、一人娘が地底の国に連れ去られてしまったデメテルは深く悲しみ、地上では草木が枯れはててしまいました。大神ゼウスのおかげで娘は戻ってきましたが、地底の国の食べ物を食べた娘は、1年のうち4ヶ月間、地底の国に暮らさなければなりません。娘と離れるその時期、女神の悲しみから冬になるそうです。